

教 員 研 究 活 動 一 覧

(機械工学科)

機械設計法(第3版)

岩井保善, 共著

日本材料学会, 2009年3月1日発行

Ti-W 基膜コーテッド超硬合金の工具摩耗

和田任弘

粉体および粉末冶金, 第53巻, 12号, pp.938-942

2006年12月

超硬合金切削におけるダイヤモンド焼結体の工具摩耗

和田任弘

粉体および粉末冶金, 第54巻, 5号, pp.311-316

2007年5月

(Ti, W, Si) N コーテッド超硬合金の工具摩耗

和田任弘 戸井原孝臣 (オーエスジー)

粉体および粉末冶金, 第54巻, 6号, pp.405-409

2007年6月

PERFORMANCE OF TITANIUM-TUNGSTEN-SILICON BASED COATED CUTTING TOOLS

Tadahiro Wada

Proceedings of The Materials Tri-Conference of 5th MP3, Thin Films 2006 and ISAC-3, December 11-15, 2006, SINGAPORE 講演

HIGH SPEED MILLING OF TITANIUM ALLOY

Junsuke FUJIWARA (Osaka University), Takeshi MIYAMOTO (Kobe City College of Technology), Hideki KOIZUMI (Osaka University) and Tadahiro WADA

Proceedings of the 8th International Conference on Progress of Machining Technology (ICPMT' 2006), pp.101~104, November 9-11, 2006, Matsue, JAPAN 講演

Ti-W 基 PVD コーテッド超硬合金の工具摩耗

和田任弘, 浦井寛明, 戸井原孝臣 (オーエスジー)

日本機械学会関東支部・精密工学会共催山梨講演会

2006年10月21日講演

アルミニウム合金切削における DLC コーテッド工具の摩耗特性

和田任弘, 片岡篤司, 國友謙一郎, 笹山智仁, 吉原伸二 (神戸製鋼所)

日本機械学会関東支部・精密工学会共催山梨講演会

2006年10月21日講演

超硬合金切削における PCD 工具の摩耗特性

和田任弘, 廣 和樹, 國友謙一郎, 片岡篤司

日本機械学会関東支部・精密工学会共催山梨講演会

2006年10月21日講演

焼結鋼切削における (Ti, W) 系コーテッド超硬合金の工具摩耗

和田任弘, 藤原順介 (大阪大学大学院), 岩本晃二 (オーエスジー)

精密工学会2007年度関西地方定期学術講演会

2007年8月10日講演

機械工作法

平井三友（大阪府立高専），和田任弘，塚本晃久（大阪府立高専） 共著
コロナ社，2007年9月10日 初版第11刷発行（増補）

Comparison between two methods for determination of truncation parameters

Y.Tanaka, M.Nonogaki,
T.Nakahara (Tokyo Institute of Technology)
Proceedings of The Third Asia International Conference on Tribology, 2006, pp39~40.,

プラトー構造表面の評価に関する研究

門脇征四郎，野々垣 稔
日本機械学会関西学生会学生員卒業研究発表講演会
2007年3月15日講演

灯油潤滑下におけるリン青銅摩擦面のなじみ過程に及ぼす DLC 膜の効果

谷本康仁（セントラル硝子），後藤 実（宇部高専），
野々垣 稔
日本トライボロジー学会 トライボロジー会議
2007 秋，佐賀，2007年9月26日講演

粒子充填層内における界面活性剤水溶液の圧力損失特性

小柴 孝，橋本隆昌（阪大院工），森 教安（阪大院工），
山本剛宏（阪大院工）
日本レオロジー学会誌，Vol.35，No.1，pp21~26
2007年1月

高分子流体の伸長変形時におけるフォースバランス

小柴 孝，山本剛宏（阪大院工）
日本レオロジー学会，第54回レオロジー討論会
2006年10月4日講演

高分子流体の伸長粘度測定に関する研究

小柴 孝
日本繊維機械学会，第13回春季セミナー
2007年3月8日ポスター展示

コーン・プレートレオメータを用いた界面活性剤水溶液のせん断粘度測定における界面観察

小柴 孝，山本剛宏（阪大院工）
日本機械学会，2007年度年次大会
2007年9月10日講演

圧力波を駆動源とする船舶用推進ノズル内気液二相流の数値的研究

田尻慎介（神戸大），薦原道久，坂本雅彦
日本機械学会第84期流体工学部門講演会
2006年10月28日講演

燃焼による圧力波を直接の駆動源とする船舶用推進ノズルに関する研究

亀山文雄（神戸大），薦原道久，坂本雅彦，田尻慎介（神戸大），林 光一（青山学院大）
日本機械学会第84期流体工学部門講演会
2006年10月28日講演

管内壁面植毛による乱流摩擦抵抗に関する研究

土方秀雄（奈良高専専攻科），坂本雅彦，谷口 誠（奈良高専）
日本機械学会関西学生会卒業研究発表講演会
2007年3月15日講演

吐出口を水面下に配置した遠心送風機のサージ特性

坂本雅彦，山本 剛（奈良高専専攻科），松林俊夫（大和設備株）
日本機械学会関西支部第82期定時総会講演会
2007年3月16日講演

空気－プロパン混合気の燃焼時に発生する圧力波を直接の駆動源に用いた船舶用推進装置の研究

田尻慎介 (神戸大), 蔦原道久, 林 光一 (青山学院大),
坂本雅彦, 東 啓介 (元神戸大), 亀山文雄
日本機械学会論文集B編, 第73巻725号, pp.190-197.,

Evolutionary Acquisition for Moving Performance of Reduced D.O.F's Quadraped Robot

Iida, K., Hayami, Y., Hira, T., Yasuno, T.
(Tokushima Univ.), and Kamano, T. (Tokushima Univ.)

Proceedings of SICE-ICASE International Joint Conference 2006, Busan, pp.3005-3010

2006年10月20日

材料の非対称特性を考慮した構造設計

生島一樹, 平 俊男

日本機械学会関西支部 関西学生会平成18年度卒業研究発表講演会講演論文集, p.3-2, 2007年3月15日

移動型座椅子の機能評価における一考察

谷口仁司, 窪田 進 (デザインサポートオフィス), 松葉正次郎 (松葉木工), 平 俊男

日本機械学会関西支部 関西学生会平成18年度卒業研究発表講演会講演論文集, p.17-5, 2007年3月15日

Iterative identification method for linear continuous-time systems

Marco C. Campi (Univ. of Brescia), Toshiharu Sugie (Kyoto Univ.), Fumitoshi Sakai

The 45th IEEE Conference on Decision and Control
2006年12月13日講演

Projection Based Iterative Learning Control with Its Application to Continuous-Time System Identification

Toshiharu Sugie (Kyoto Univ.), Fumitoshi Sakai
Second International Conference on Informatics Research for Development of Knowledge Society Infrastructure, 2007年1月29日講演

射影型反復学習による連続時間閉ループ同定法

酒井史敏, 杉江俊治 (京都大学)

計測自動制御学会第7回制御部門大会

2007年3月7日講演

単調収束性を満たす学習制御に関する考察

河村嘉将, 酒井史敏

日本機械学会関西支部第82期定時総会講演会

2007年3月17日講演

射影型反復学習に基づく連続時間システム同定－初期推定値に関する一考察－

酒井史敏, 杉江俊治 (京都大学)

計測自動制御学会第36回制御理論シンポジウム

2007年9月5日講演

しごき加工における DLC 被膜損傷に及ぼす接触界面への硬質粒子かみ込みの影響

窪田寛之 (太平洋工業), 王 志剛 (岐阜大), 土屋能成 (豊田中研), 谷口幸典

塑性と加工, Vol.47, No.549, pp983-987.

2006年10月

しごき加工における硬質粒子による DLC 被膜の損傷挙動

窪田寛之 (太平洋工業), 土屋能成 (豊田中研), 王 志剛 (岐阜大), 谷口幸典

塑性加工連合講演会講演論文集, Vol.57,
pp. 285-286, 2006年10月

Performance of DLC Coating against Hard Particles in Strip-Ironing Process

H. Kubota, Z. Wang, Y. Tsuchiya and Y. Taniguchi

Proceedings of 4th International Conference of Advanced Materials and Processing (ICAMP-4),
CD-ROM, 2006年12月

Fracture Behavior of DLC Film Coated on Tool Materials in Indentation Test

Wang, Z., Kubota, H., Taniguchi, Y. and Tsuchiya, Y.

Proceedings of 3rd International Conference on Tribology in Manufacturing Processes, 2007年9月

(電気工学科)

フッ素系ゲル電解質を用いた色素増感太陽電池の開発

平田憲司, 京兼 純, 沢田英夫 (弘前大), 池田壽文 (クレディアジャパン株)

平成18年電気関係学会関西支部連合大会 (G7-40)
2006年11月19日講演

フラレノール添加ポリウレタンエラストマ (PUE) フィルムのアクチュエーション機能と圧電効果

京兼 純, 辻本直生 (大阪大学), 上田 敦 (ニッタ株), 福岡真澄 (松江高専)

機械学会関西支部 地域技術活動活性化懇話会「学のシーズ特集号」第3号, pp.36～pp.41, 2006年

Electrical properties of fluorinated gel electrolytes using Ionic Liquids and Its application of secondary battery

J.Kyokane, K.Shima (NAIST), H.Sawada (Hirotsaki Univ.), K.Yoshino (Osaka Univ.)

機械学会関西支部 地域技術活動活性化懇話会「学のシーズ特集号」第3号, pp.42～pp.45, 2006年

奈良高専における機関別認証評価の取組みと受審対応について

京兼 純
神戸高専 FD 講演会
2006年12月20日講演

奈良高専における地域連携活動と現代 GP

京兼 純
新居浜高専 第1回現代GPシンポジウム
2006年12月26日 講演及びパネラー

柔軟構造有機エレクトロニクス

京兼 純: 分担執筆
電気学会調査専門委員会編・オーム社
2007年3月10日 出版

高イオン導電性フッ素系ゲル電解質を用いた色素増感太陽電池の基礎研究 (Ⅲ)

平田憲司, 京兼 純, 沢田英夫 (弘前大), 池田壽文 (クレディアジャパン株)

平成19年電気学会全国大会 (2-100)
2007年3月16日講演

PUE ソフトアクチュエーターの低電界駆動

加藤哲司, 京兼 純, 福岡真澄 (松江高専)
平成19年電気学会全国大会 (2-107)
2007年3月17日講演

ゲル電解質を用いた色素増感太陽電池の基礎研究

久保田拓也, 京兼 純, 平田憲司 (奈良先端大), 沢田英夫 (弘前大)
第232回電気材料技術懇話会 (若手研究発表会)
2007年7月25日講演及びポスター発表

高イオン導電性ゲル電解質を用いた色素増感太陽電池の電気的特性

京兼 純, 久保田拓也, 平田憲司 (奈良先端大), 沢田英夫 (弘前大)
平成19年電子情報通信学会技術研究報告・有機エレクトロニクス, Vol.107, pp.1～pp.6 (OEM2007-22)
2007年9月20日講演

宇宙環境での宇宙機表面材料の帯電現象の地上シミュレーション

藤井治久

第35回電気電子絶縁材料システムシンポジウム予稿集, pp.25~28, 2006年10月

宇宙環境での宇宙機表面材料の帯電現象の地上シミュレーション

藤井治久

第35回電気電子絶縁材料システムシンポジウム
2006年10月12日講演

衛星用絶縁材料の長時間絶縁破壊特性の評価

林 寛・国中 均・佐藤哲夫 (JAXA), 吉田禎二 (NTスペース), 藤井治久, 村上陽一 (三菱電機)

第26回宇宙エネルギーシンポジウム予稿集
pp.36-40, 2007年3月

衛星設計標準の制定に向けた宇宙用絶縁材料の絶縁破壊試験

林 寛・国中 均・佐藤哲夫 (JAXA), 吉田禎二 (NTスペース), 藤井治久, 村上陽一 (三菱電機)

第50回宇宙科学技術連合講演会, 2006年11月9日講演

宇宙用電源基板の沿面放電

藤井治久, 長谷川武敏・大須賀弘行 (三菱電機), 松井捷明 (USEF)

第26回宇宙エネルギーシンポジウム, pp.41-45
2007年3月

宇宙用ワイヤの真空中持続放電

藤井治久, 川辺啓太

平成18年電気関係学会関西支部連合大会
2006年11月26日講演

宇宙用ワイヤにおける持続放電特性

藤井治久, 杉森茂宏

第26回宇宙エネルギーシンポジウム予稿集
pp.46-50, 2007年3月

多針電極－水面間の放電特性に及ぼす煙粒子の影響

中林邦博, 藤井治久

平成18年電気関係学会関西支部連合大会
2006年11月26日講演

Surface flashover on printed circuit boards under electron irradiation

H.Fujii, T.Hasegawa・H.Osuga (Mitsubishi Electric), K.Matsui (USEF)

Proc. 10th Spacecraft Charging Technology Conference (CD-ROM), 2007年8月

電子線照射による衛星用絶縁材料の絶縁破壊特性への影響

林 寛, 宮崎英治, 国中 均, 佐藤哲夫 (JAXA), 吉田禎二 (NTスペース), 藤井治久, 村上陽一 (三菱電機)

第3回宇宙環境シンポジウム, 2006年12月14日講演

ESD-triggered arc discharge characteristics between wires in vacuum

H.Fujii, S.Sugimori

Proc. 10th Spacecraft Charging Technology Conference (CD-ROM), 2007年8月

衛星用絶縁材料の長時間絶縁破壊特性の評価

林 寛・国中 均・佐藤哲夫 (JAXA), 吉田禎二 (NTスペース), 藤井治久, 村上陽一 (三菱電機)

第26回宇宙エネルギーシンポジウム
2007年3月12日講演

宇宙用ワイヤにおける持続放電特性

藤井治久, 杉森茂宏

第26回宇宙エネルギーシンポジウム
2007年3月12日講演

宇宙用電源基板の沿面放電

藤井治久, 長谷川武敏・大須賀弘行 (三菱電機), 松井捷明 (USEF)

第26回宇宙エネルギーシンポジウム

2007年3月12日講演

多針電極－水面間の放電特性Ⅱ

中林邦博, 奥野成樹, 藤井治久

平成19年電気学会全国大会, 2007年3月15日講演

Surface flashover on printed circuit boards under electron irradiation

H. Fujii, T. Hasegawa・H. Osuga (Mitsubishi Electric), K. Matsui (USEF)

10th Spacecraft Charging Technology Conference

2007年6月18日講演

ESD-triggered arc discharge characteristics between wires in vacuum

H. Fujii, S. Sugimori

10th Spacecraft Charging Technology Conference

2007年6月18日講演

宇宙用ワイヤの真空中持続放電現象

藤井治久, 杉森茂宏

平成19年電気学会基礎・材料・共通部門大会

2007年8月27日講演

切削油中微粒子の静電除去

藤井治久, 木谷宏己, 松田正豊 (三和ダイヤ)

第31回静電気学会全国大会, 2007年9月10日講演

Preparation of the Co-Pt thick film magnet by pulse electorodeposition.

N. Fujita, S. Amasaki, H. Yumiba (Nara National College of Tech.), M. Sasadaira, H. Wachi (EEJA), M. Nakano, H. Fukunaga (Nagasaki Univ.)

Journal of Magnetism and Magnetic Materials 310, P.P. 2590-2592 (2007), 2007年3月

「電析法による Co-Pt 薄膜磁石の作製」

福本和也, 藤田直幸 (奈良工業高等専門学校), 和知弘, 笹平昌男 (日本エレクトロプレイティング・エンジニアース), 鈴木純二, 中野正基, 福永博俊 (長崎大学)

表面技術協会 第114回講演大会, 2006年10月14日講演

PREPARATION OF Co-Pt THICK FILM MAGNETS USING A HIGH CONCENTRATION PLATING BATH

N. Fujita, Fukumoto (Nara National College of Tech.), J. Suzuki, M. Nakano, H. Fukunaga (Nagasaki Univ.), M. Sasadaira, H. Wachi (EEJA) International Workshop on Nano-structured Materials & Magnetism, 2006年11月16日講演

「電析法を利用し作製した Co-Pt 系磁石膜の作製と磁気特性」

鈴木純二, 柳井武志, 中野正基, 福永博俊 (長崎大学), 藤田直幸 (奈良工業高等専門学校)

電気学会マグネティックス研究会

2006年11月28日講演

「高濃度浴を用いた Co-Pt 薄膜の電析」

福本和也, 藤田直幸 (奈良工業高等専門学校), 和知弘, 笹平昌男 (日本エレクトロプレイティング・エンジニアース), 鈴木純二, 中野正基, 福永博俊 (長崎大学)

表面技術協会関西支部 第8回 関西表面技術フォーラム, 2006年12月8日講演

「ウェットプロセスによる磁性微粒子への絶縁薄膜コーティング」

小猿潤一, 吉村淳, 濱田啓太 (奈良工業高等専門学校), 吉田隆彦, 吉原良太 (ニッタ), 藤田直幸 (奈良工業高等専門学校)

表面技術協会関西支部 第8回 関西表面技術フォーラム, 2006年12月8日講演

Preparation of ferromagnetic metal-polymer composite films by electrochemical method.

Naoyuki Fujita, Yousuke Toujou, Masatoshi Matsuba, Kazuya Tsuchiyama, Masanobu Izaki, Mitsuteru Inoue

18th Soft Magnetic Materials Conferenc

2007年9月3日講演

「金属－高分子コンポジット薄膜の電析による作製」

藤田直幸, 松葉匡利, 東條陽介, 土山佳寿哉, 西野 悟, 伊崎昌伸, 井上光輝

第31回日本応用磁気学会学術講演会

2007年9月11日講演

「金属－高分子同時電析法による 金属－高分子コンポジット薄膜の作製」

藤田直幸, 松葉匡利, 東條陽介, 土山佳寿哉, 西野 悟, 伊崎昌伸, 井上光輝

表面技術協会 第116回講演大会（長崎）講演大会

2007年9月18日講演

オゾンの発生を抑えた文化財保存用イオンジェネレータ

田中健太郎, 前田光右, 森井良浩, 石飛 学, 伏見剛彦*, 本郷将太* (*ユーテック株式会社)

電気関係学会関西支部連合大会, 2006年11月26日

文化財保存用イオンジェネレータの開発

田中健太郎, 中廣真之, 前田光右, 石飛 学, 伏見剛彦*, 本郷将太* (*ユーテック株式会社)

パワーエレクトロニクス学会12月定例会

2006年12月16日

OpenCV プログラミングブック

奈良先端科学技術大学院大学 OpenCV プログラミングブック製作チーム(竹村憲太郎)

毎日コミュニケーションズ, 2007年9月26日発行

リアルタイム顔・視線計測システムの開発と知的インタフェースへの応用

松本吉央(奈良先端大), 怡土順一(奈良先端大), 竹村憲太郎, 小笠原 司(奈良先端大)

情報処理学会論文誌 コンピュータビジョンとイメージメディア, Vol.47, No.SIG 15(CVIM16), pp.10-21, 2006年10月

環境と強調するサービスロボットの開発ー環境カメラとの協調による自己位置推定ー

松本 修(奈良先端大), 末永 剛(奈良先端大), 竹村憲太郎, 松本吉央(奈良先端大), 小笠原 司(奈良先端大)

情報処理 学会 関西支部大会, 環境知能研究会, pp.153-156, 006年10月20日講演

環境と協調するサービスロボットの開発

松本 修(奈良先端大), 末永 剛(奈良先端大), 竹村憲太郎, 松本吉央(奈良先端大), 小笠原 司(奈良先端大)

第7回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会, 3N1-5, 2006年12月16日講演

移動ロボットによる屋内ウォークスルー環境の自動構築

竹村憲太郎, 末永 剛(奈良先端大), 松本 修(奈良先端大), 松本吉央(奈良先端大), 小笠原 司(奈良先端大)

ロボティクスメカトロニクス講演会, 2A2-B10

2007年5月12日講演

Target Selection for Controlling Home Appliances Based on Gaze Measurement Technology

Kentaro Takemura, Yoshio Matsumoto (NAIST) and Tsukasa Ogasawara (NAIST)

12th Int. Conf. on Human-Computer-Interaction International, pp.504-508, July 25-27, 2007講演

人物の動線情報を用いた個人識別手法

小林純也 (奈良先端大), 末永 剛 (奈良先端大), 竹村 憲太郎, 栗田雄一 (奈良先端大), 松本吉央 (奈良先端大), 小笠原 司 (奈良先端大)

第25回日本ロボット学会学術講演会予稿集, 2013
2007年 9 月13日講演

電子制御工学科の進学動向と専攻科でのインターンシップを通して実現した大学院進学の実例

島岡三義

平成19年度高専一長岡技大機械系教員交流研究集会
2007年 8 月28日講演

All-Optical Amplitude Noise Suppression of 160-Gb/s OOK and DPSK Data Signals

Using a Parametric Fiber Switch,

Fumio Futami (Fujitsu Labs.), Ryo Okabe (Fujitsu Labs.), Shunsuke Ono, and Shigeki Watanabe (Fujitsu Labs.)

Optical Fiber Conference 2007, OFC 2007,
p. OThB3, 2007年 3 月27日講演

回転液中紡糸法による合金細線と粉末の製作

辻井ありさ, 豊川弘樹, 西久保智昭, 西田 稔, 島岡三義

高専一長岡技大機械系研究情報交換会
2007年 8 月29日ポスターセッション講演

(電子制御工学科)

ロボット製作を通じたエンジニア総合育成教育

阪部俊也, 福田和廣, 天野裕司(天野メカトロ設計事務所), 道下貴博

工学研究, V O L 54, No.3, P 57~63, 2006年 5 月

魚の遊泳フォームで振動する柔軟な平板と翼型の推進力について

福田和廣, 浜添 亮(広島大学大学院), 五十嵐一秀(奈良高専 専攻科)

日本船舶海洋工学会論文集, V O L . 3, 2006年11月,
P 493~496,

Study on Development of High Performance Shoes with Human Compatibility

Yasuhiro Hayakawa and Yousuke Ikeda

Proceedings of SICE-ICASE International Joint Conference 2006, Korea, TAP-2

2006年10月19日講演

安定歩行用高機能靴開発に関する基礎研究

早川恭弘, 池田陽介

日本フルードパワーシステム学会, 平成18年秋季フルードパワーシステム講演会, pp.22-24

2006年11月 9 日講演

人間親和性を有する空気圧応用技術

早川恭弘

九州工業大学特別講義, 2007年 2 月28日講演

回折格子を用いた白色光シアリング干渉法

宮迫恵里, 押田至啓, 岩橋善久 (大阪産業大学)

精密工学会 2007年度春季大会学術講演会

2007年 3 月20日講演

人間親和性を有する空気圧応用技術

— 第一回 介護・福祉機器への応用 —

早川恭弘

日本フルードパワー工業会・フルードパワー
Vol.20, No.3, 2006, pp.24-32

人間親和性を有する空気圧応用技術
—第二回 ウエアラブルシステムへの応用—

早川恭弘

日本フルードパワー工業会・フルードパワー
Vol.20, No.4, 2006, pp.30-35

人間親和性を有する空気圧応用技術
—第三回 力センシング機能—

早川恭弘

日本フルードパワー工業会・フルードパワー
Vol.21, No.1, 2007, pp.45-53

人間親和性を有する空気圧応用技術
—第四回 ソフトメカニズム—

早川恭弘

日本フルードパワー工業会・フルードパワー
Vol.21, No.2, 2007, pp.39-49

Tea time 記事 “バイブル コード”

早川恭弘

日本フルードパワー工業会・フルードパワー
Vol.20, No.3, 2006, pp.33

Tea time 記事 “地名あれこれ”

早川恭弘

日本フルードパワー工業会・フルードパワー
Vol.20, No.4, 2006, pp.36

Tea time 記事 “京都あれこれ”

早川恭弘

日本フルードパワー工業会・フルードパワー
Vol.21, No.1, 2007, pp.54

Tea time 記事 “京都の美味しいもん”

早川恭弘

日本フルードパワー工業会・フルードパワー
Vol.21, No.2, 2007, pp.50

スポンジ・コア・ソフトラバーアクチュエータを用いた安定歩行用高機能靴に関する研究

早川恭弘

油空圧技術, Vol.45, No.11, 2006, pp.27-30

人間親和性を有するソフトゴムアクチュエータ

早川恭弘

油空圧技術, Vol.45, No.11, 2006, pp.31-34

研究室紹介 奈良工業高等専門学校 電子制御工学科 早川恭弘研究室

早川恭弘

油空圧技術, Vol.46, No.7, 2007, pp.70-72

非接触搬送の可視化

早川恭弘

油空圧技術, Vol.46, No.8, 2007, pp.7-11

安定歩行用高機能靴開発に関する研究

早川恭弘

油空圧技術, Vol.46, No.10, 2007, pp.7-14

Study on a High Performance Insole with Human Compatibility

Yasuhiro HAYAKAWA and Yousuke IKEDA

Proceedings of the Fifth International Symposium on Fluid Power Transmission and Control, 2007, China, 2007年6月6日講演

Development of Pneumatic Welfare Devices with Human Compatibility

Yasuhiro HAYAKAWA

Proceedings of the Fifth International Symposium on Fluid Power Transmission and Control, 2007, China, 2007年6月7日講演

Study on a New Type of Sole for a Health Care Implement

Yasuhiro HAYAKAWA and Yousuke IKEDA

Proceedings of IASTED International Conference on Robotics and Applications, 2007, Germany, 563-018, 2007年8月30日講演

PIC マイコンを用いたロボット教育

道下貴広, 早川恭弘, 樺弘明, 矢野順彦, 鈴木健三 ((有) たくみ精密 板金製作所) 他
日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007, 1A1-G06, 2007年5月11日講演

安定歩行用高機能中敷きに関する基礎研究

早川恭弘, 池田陽介, 宮野有史
日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007, 1A1-M01, 2007年5月11日講演

空気圧要素を用いた中敷きの開発

早川恭弘, 池田陽介, 宮野有史, 疋田功男
日本フルードパワーシステム学会, 平成19年春季フルードパワーシステム講演会, pp.73-75, 2007年5月24日講演

距離計測のための位相型フレネルホログラムの作製

西田茂生, 梅原茂樹, 菊田久雄 (大阪府立大)
精密工学会, 2007年9月7日講演

A Cascaded Feedback Control Scheme for Trajectory Tracking of Robot Manipulator Systems with Actuator Dynamics

Sadao Kawamura, Jinwoo Jun, Katsuya Kanaoka, Hiroaki Ichii
IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS2006) Beijing, China, from October 9 to 15, 2006.

アクチュエータ系ダイナミクスを考慮したロボットの軌道追従フィードバック階層制御

全 珍雨, 川村貞夫, 金岡克弥 樺 弘明,
日本ロボット学会誌 Vol.25 No.4, pp598-605, 2007年5月

「Evolutionary Acquisition for Moving Performance of Reduced D.O.F's Quadruped Robot」

K.Iida, Y.Hayami, T.Hira, T.Yasuno (The University of Tokushima), T.Kamano (The University of Tokushima)
SICE-ICASE International Joint Conference 2006, pp.3005-3010, Busan, Korea, 2006年10月20日

二足歩行ロボットに関する基礎研究

東野卓也, 飯田賢一
電気学会 平成18年度高専卒業研究発表会 2007年3月10日講演

機械系教科書シリーズ 自動制御

阪部俊也, 飯田賢一 共著
コロナ社, 2007年6月15日発行

産学共同研究における六脚歩行ロボットの設計製作と学生製作の歩行ロボットの紹介

矢野順彦, 松田正豊 (三和ダイヤ工販), 小野泰寛 (奈良先端大), 藤本森峰 (テクノス)
第5回全国高専テクノフォーラム, pp.79 2007年8月10日講演

超音波モータと磁気粘性流体を用いたアクチュエータに関する研究

矢野順彦, 田中丈久, 阪部俊也
日本 AEM 学会誌, Vol.15, No.2, pp.54-59 2007年6月

汎用マイコンを用いた肘筋電義手のための表面筋電図の測定

矢野順彦, 江川敦史, 阪部俊也

日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会論文
文集, 1A2-K05 (DVD-ROM), 2007年5月11日講演

クローラ併用型四脚歩行ロボットの開発

矢野順彦, 小野泰寛, 上山大輔, 阪部俊也

日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会論文
文集, 1A1-F05 (DVD-ROM), 2007年5月11日講演

超音波モータと磁気粘性流体を用いたアクチュエータに関する研究

矢野順彦, 田中丈久, 阪部俊也

日本 AEM 学会 第15回 MAGDA コンファレンス in 桐
生講演論文集, pp.456-461, 2006年11月2日講演

Direct joining of glass substrates by 1 kHz femtosecond laser pulses

W. Watanabe (AIST), S. Onda (Osaka Univ.),
T. Tamaki, and K. Itoh (Osaka Univ.)
Appl. Phys. Lett. 89, 021106 (2006)
2006年12月19日

Femtosecond laser micromachining and biological therapy

W. Watanabe (AIST), T. Tamaki, K. Itoh (Osaka Univ.)
LPHYS'07, 2007年8月20日講演

Micro-processing of glass with femtosecond laser pulses

K. Itoh (Osaka Univ.), W. Watanabe (AIST),
and T. Tamaki
LIM 2007, 2007年6月18日講演

Estimation of refractive index distribution inside transparent materials by use of four-wave mixing process

T. Kawasumi (Osaka Univ.), K. Isobe (Osaka Univ.),
T. Tamaki, S. Kataoka (Osaka Univ.),
Y. Ozeki (Osaka Univ.), and K. Itoh (Osaka Univ.)
CLEO/QELS 2007, 2007年5月8日講演

Laser micro-welding of dissimilar materials using femtosecond laser pulses

T. Tamaki, T. Inoue (Osaka Univ.), W. Watanabe (AIST),
Y. Ozeki (Osaka Univ.), and K. Itoh (Osaka Univ.)
LPM2007, 2007年4月講演

Joining of transparent materials by femtosecond laser pulses

W. Watanabe (AIST), S. Onda (Osaka Univ.),
T. Tamaki, and K. Itoh (Osaka Univ.)
Photonics West 2007, 2007年1月23日講演

Laser microwelding of silicon and borosilicate glass using nonlinear absorption effect induced by 1558-nm femtosecond fiber laser pulse

T. Tamaki, W. Watanabe (AIST), and K. Itoh (Osaka Univ.)
Photonics West 2007, 2007年1月24日講演

Laser-induced positive refractive-index change in fused silica by femtosecond laser pulses at 400 nm

T. Tamaki, Y. Ozeki (Osaka Univ.), W. Watanabe (AIST),
and K. Itoh (Osaka Univ.)
ODF'06, 2006年12月7日講演

Welding of transparent materials using filaments of femtosecond laser pulses

K. Itoh (Osaka Univ.) and T. Tamaki
The first international symposium on ultrafast
intense laser filamentation, 2006年9月講演

超短光パルスマイクロ接合法

伊東一良（大阪大学），玉木隆幸

第85回マイクロ接合研究委員会，2007年9月7日講演

サファイア基板へのフェムト秒パルス集光照射による GaN 薄膜の選択成長

松村 尚（大阪大学），福家俊郎（静岡大学），玉木隆幸，
小関泰之（大阪大学），伊東一良（大阪大学），兼松泰
男（大阪大学）

第68回応用物理学学会学術講演会，2007年9月7日講演

超短光パルスを用いた透明材料のマイクロ溶接

玉木隆幸

第68回応用物理学学会学術講演会，2007年9月5日講演

超短光パルスを用いたガラス-銅間の接合における接合強度の検討

井上智之（大阪大学），玉木隆幸，小関泰之（大阪大学），
伊東一良（大阪大学）

第68回応用物理学学会学術講演会，2007年9月4日講演

超短光パルスを用いた超精密接合技術の提案

井上智之（大阪大学），玉木隆幸，小関泰之（大阪大学），
伊東一良（大阪大学），渡部平司（大阪大学）

精密工学会 2007年度関西地方定期学術講演会
2007年8月10日講演

超短光パルスを用いたガラス-銅間のマイクロ接合

井上智之（大阪大学），玉木隆幸，小関泰之（大阪大学），
伊東一良（大阪大学）

第68回レーザ加工学会講演会，2007年5月講演

高開口数レンズを用いたフェムト秒パルス対向集光照射による微細構造変化の誘起

小林由卓（大阪大学），玉木隆幸，渡辺 歴（産業技術
総合研究所），小関泰之（大阪大学），伊東一良（大阪
大学）

第68回レーザ加工学会講演会，2007年5月講演

フェムト秒パルス2光束対向照射によるガラス深部への微細構造変化の誘起

小林由卓（大阪大学），玉木隆幸，渡辺 歴（産業技術
総合研究所），小関泰之（大阪大学），伊東一良（大阪
大学）

第54回応用物理学関係連合講演会

2007年3月29日講演

フェムト秒レーザーパルスを用いた異種材料溶接

玉木隆幸，渡辺 歴（産業技術総合研究所），小関泰之
（大阪大学），伊東一良（大阪大学）

第67回レーザ加工学会講演会，2006年12月講演

波長400 nm のフェムト秒レーザーパルスを用いたシリカガラスへの微細加工

玉木隆幸，渡辺 歴（産業技術総合研究所），小関泰之
（大阪大学），伊東一良（大阪大学）

第67回レーザ加工学会講演会，2006年12月講演

超短光パルスを用いた新しいマイクロ接合技術

玉木隆幸

フォトリック情報工学セミナー，2006年11月24日講演

フェムト秒レーザーによるガラス内部への光学素子作製技術

渡辺 歴（産業技術総合研究所），玉木隆幸，伊東一良
（大阪大学），西井準治（産業技術総合研究所）

第47回ガラスおよびフォトリック材料討論会

2006年11月21日講演

四光波混合過程を利用する透明材料内部の三次元屈折率分布推定

川澄健人（大阪大学），磯部圭佑（大阪大学），玉木隆
幸，片岡省吾（大阪大学），小関泰之（大阪大学），伊
東一良（大阪大学）

日本光学会年次学術講演会 OPJ2006

2006年11月9日講演

無機材料の表面処理・改質技術と将来展望— 金属，セラミックス，ガラス—

著者名：上條榮治，鈴木義彦，藤沢 章 監修，分担題
目：フェムト秒レーザー表面・内部改質（第3編，第
2章），分担執筆者：渡辺 歴（産業技術総合研究所），
玉木隆幸，伊東一良（大阪大学）
シーエムシー出版，2002年9月発行

（情報工学科）

パソコンを用いた周波数応答のシミュレー ションによる検討

宮部祐輔，久保智子，近藤勝也
電気学会関西支部平成18年度高専卒業研究発表会
2007年3月10日講演

色を用いた花図鑑検索システムに関する検討

繁本 詩，近藤勝也
電気学会関西支部平成18年度高専卒業研究発表会
2007年3月10日講演

MTBDDを用いた AES 暗号回路における SubBytes 部の低消費電力化

木浦幹雄，世古 忠
平成18年電気関係学会関西支部連合大会
2006年11月26日講演

BDDを用いた静的ハフマン符号用可変長デ コード回路の低消費電力設計

佐野 梢，世古 忠
電子情報通信学会関西支部学生会
2007年3月7日講演

任意桁数乗算回路の自動構成システムの開発

黒岩潤平，世古 忠
電子情報通信学会関西支部学生会
2007年3月7日講演

AES 暗号回路における SubBytes 部の低消費 電力化

百地康博，世古 忠
電子情報通信学会関西支部学生会
2007年3月7日講演（奨励賞受賞）

人工衛星の教育ミッション開発による科学技 術教育の展開に関する研究

浅井文男
平成16～18年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))
研究成果報告書，2007年6月15日

CubeSat を教材にしたマイコンプログラミン グ教育の試み

浅井文男
平成18年度情報教育研究集会，2006年11月25日講演

超小型人工衛星 XI-V のリアルタイムテレメ トリ解読ソフトウェアの開発

円子 武，浅井文男
第21回学生によるコンピュータ利用研究発表会
2007年3月3日講演

XI-V リアルタイムテレメトリ解読ソフトの 開発

浅井文男
JAMSAT シンポジウム2007，2007年4月22日講演

大学発超小型人工衛星を利用した情報教育ア ウトリーチ教材の開発

浅井文男
第27回高等専門学校情報処理教育研究発表会
2007年8月30日講演

大学発超小型人工衛星を利用するアウトリー チ教材の開発

浅井文男
教育システム情報学会第32回全国大会
2007年9月14日講演

Preparing various policies for interactive reinforcement learning

Kazuhiro Satoh, Tomohiro Yamaguchi
the SICE-ICASE International Joint Conference 2006
(SICE-ICCAS 2006), 2006年10月20日講演

対話的強化学習のための多様な準最適政策の探索－巡回最適性に基づく LC-Learning －

佐藤和宏, 山口智浩
HAI シンポジウム, 2006年12月13日講演

対話的強化学習のための多様な準最適政策の探索－巡回最適性に基づく LC-Learning －

佐藤和宏, 山口智浩
第34回知能システムシンポジウム
2007年 3 月15日講演

人と AIBO とのコミュニケーションにおける魅力的な首振り行動の実現

小林幹浩, 山口智浩
第34回知能システムシンポジウム
2007年 3 月15日講演

Multiple Timescales PIA for cooperative reinforcement learning based on MDP model

Tomohiro Yamaguchi, Eri Imatani
SICE International Conference on Instrumentation,
Control and Information Technology (SICE2007)
2007年 9 月20日講演

奈良高専における e-Learning 構想とその現状

松尾賢一
平成18年度情報教育研究集会, 2006年11月25日講演

情景画像中のコンビニ看板領域検出の一手法の提案

沼口直紀, 松尾賢一
電子情報通信学会関西支部学生会 第12回学生会研究
発表講演会, 2007年 3 月 7 日講演

将棋棋譜の自動生成システムの改良

斉藤 晃, 松尾賢一
電子情報通信学会関西支部学生会 第12回学生会研究
発表講演会, 2007年 3 月 7 日講演

非文字領域除去処理による文字列領域抽出処理の改良

中久保佳幸, 松尾賢一
電子情報通信学会関西支部学生会 第12回学生会研究
発表講演会, 2007年 3 月 7 日講演

毛筆文字の特徴量算出ツールの試作

土本良樹, 松尾賢一
電子情報通信学会関西支部学生会 第12回学生会研究
発表講演会, 2007年 3 月 7 日講演

奈良高専における e-Learning 構想とその現状 II

松尾賢一, 山口賢一, 本間啓道, 松村寿枝, 小山雅史,
内田眞司, 西野貴之
第27回高等専門学校情報処理教育研究集会
2007年 8 月30日講演

BIST を実現する RTL コントローラの一考察

高田篤史, 岩田大志, 山口賢一
平成18年度電気関係学会関西支部連合大会 G10-11
2006年11月26日講演

TetraMax を用いた組込み自己テストのための評価支援ツールの構築

岩田大志, 吉田宜司, 高田篤史, 小副川絵美子, 山口
賢一
第12回 電子情報通信学会 関西支部 学生会研究発表
会, 2007年 3 月 7 日講演

演繹故障シミュレータの開発

小副川絵美子, 原田和幸, 吉田宜司, 岩田大志, 山口
賢一
第12回 電子情報通信学会 関西支部 学生会研究発表
会, 2007年 3 月 7 日講演

Non-Scan BIST を実現する RTL コントローラの構築

高田篤史, 岩田大志, 山口賢一

電子情報通信学会2007総合大会, 2007年3月21日講演

モジュールセット化による高品質な BIST の実現

岩田大志, 吉田宜司, 高田篤史, 山口賢一

電子情報通信学会2007総合大会, 2007年3月21日講演

奈良高専における e-Learning 構想とその現状 II

松尾賢一, 山口賢一, 本間啓道, 松村寿枝, 小山雅史, 内田眞司, 西野貴之

第27回高等専門学校情報処理教育研究集会

2007年8月30日講演

Non-ScanBIST を実現する RTL コントローラの最適化法

高田篤史, 山口賢一

第5回情報科学技術フォーラム, 2007年9月7日講演

単語音声に含まれる話者疲労の推定

松村寿枝, 角 裕輝

電子情報通信学会2007年総合大会

2007年3月21日講演

砂時計型ニューラルネットワークを用いた連続音声に含まれる個人性情報の抽出

多山一磨, 松村寿枝

電子情報通信学会2007年総合大会

2007年3月21日講演

OpenOffice を採用した情報リテラシー教育環境の使用状況の変化

内田眞司, * 福嶋茂信, * 政清史晃, * 仲森昌也,

* 本田康子, * 神田 毅 (* 近大高専)

平成18年度情報処理教育研究集会, 2006年11月講演

熊野市の道路事情に特化した自動車教習用デジタルコンテンツの作成に関する研究

* 堤将士, * 田中良樹, * 大原慎太郎, * 阪本将史,

* 佐藤栄祐, 内田眞司 (* 近大高専)

第21回学生によるコンピュータ利用研究発表会

2007年3月講演

奈良高専における新入生を対象としたコンピュータ利用アンケートの分析—学科毎の傾向と相違点—

内田眞司, 二宮由成, 中裏良一, 榊原和彦, 大谷真弘, 松尾賢一, 木村倫幸,

第27回高等専門学校情報処理教育研究発表会

2007年8月講演

奈良高専における e-Learning 構想とその現状 II

松尾賢一, 山口賢一, 本間啓道, 松村寿枝, 小山雅史, 内田眞司, 西野貴之

第27回高等専門学校情報処理教育研究発表会

2007年8月講演

(物質化学工学科)

マイクロ波を用いた VOC 回収システムの開発

梅原忠, 樋口雅一(新日鐵化学), 平初雄(新日鐵), 高倉正照(第和工業), 和田雄二(岡山大学)

岡山大学「環境科学技術シンポジウム2007」

2007年1月19日講演

マイクロ波を用いたハニカム活性炭による VOC の回収

梅原忠, 山本浩章, 樋口雅一(新日鐵化学), 平初雄(新日鐵), 高倉正照(第和工業), 和田雄二(岡山大学)

第12回高専シンポジウム, 2007年1月27日講演

マイクロ波を用いたハニカム活性炭からの VOC 回収

梅原忠, 山本浩章, 樋口雅一(新日鐵化学), 平初雄(新日鐵), 高倉正照(第和工業), 和田雄二(岡山大学)
分離技術会年会, 2007年6月7日講演

気泡塔で培養した *Agaricus blazei* 菌糸体の代謝成分に及ぼす温度の影響

河越幹男, 高瀬徳子, 奥田知生, 野田秀夫(関西化学)
化学工学会第72年会(京都大学)
2007年3月20日講演

気泡塔を用いた有用きのこ菌糸体の高速液体大量培養

河越幹男
化学工学, 第71巻, 365~367 (2007), 2007年6月

気液接触装置のガス吸収, 気液反応, バイオ, 環境問題への応用

河越幹男
分離技術会第13回関西地区分離技術見学討論会
2007年7月30日講演

気泡塔で培養した *Agaricus blazei* 菌糸体の代謝成分に及ぼす pH の影響

化学工学会第39回秋季大会(北海道大学)
2007年9月13日講演

はじめての化学工学

ープロセスから学ぶ基礎ー

河越幹男(分担執筆), 化学工学会高等教育委員会編
丸善株式会社, 2007年9月20日発行

大環状ポリチアエーテル化学結合型シリコーンゴム感応膜を用いる銀イオン選択性電極(その3)

大植 正敏, 木村恵一(和歌山大学システム工学)
日本分析化学会: 日本分析化学会第55年会; 講演要旨集 P.380
2006年9月22日講演(大阪大学豊中キャンパス)

大環状ポリチアエーテル化学結合型シリコーンゴム感応膜を用いる銀イオン選択性電極(その4)

大植 正敏, 木村恵一(和歌山大学システム工学)
日本分析化学会: 日本分析化学会第56年会; 講演要旨集 P.318
2007年9月21日講演(徳島大学)

Preparation of functionalized aryl (diallyl ethoxy) silanes and their palladium-catalyzed coupling reactions giving to sol-gel precursors

Yoshifumi Maegawa, Toyohiro Nagano, Tatsuya Yabuno, Hiroki Nakagawaa and Toyoshi Shimada
Tetrahedron 63 (2007) 11467-11474, 2007年9月

Cubic phenylene bridged mesoporous hybrids from allylorganosilane precursors and their applications in Friedel Crafts acylation reaction

Mahendra P. Kapoor, Yuuki Kasama, Masaaki Yanagi, Takuji Yokoyama, Shinji Inagaki(豊田中央研究所) Toyoshi Shimada, Hironobu Nanbu, Lekh R. Juneja(太陽化学)
Microporous and Mesoporous Materials Volume 101 (2007) pp.231-239, 2007年2月

A useful procedure for diiodination of carba zoles and subsequent efficient transformation to novel 3,6-bis (triethoxysilyl) carba zoles giving mesoporous materials

Yoshifumi Maegawa, Yasutomo Goto, Shinji Inagaki(豊田中央研究所), Toyoshi Shimada
Tetrahedron Letters 47 (2006) 6957-6960
2006年10月

Molecular Building Blocks for Allylsilane Sol-Gel Precursors

Yoshifumi Maegawa, Toyohiro Nagano, Hiroki Nakagawa, Tatsuya, Yabuno, Takeru Hasegawa, Toyoshi Shimada

14th IUPAC International Symposium on Organometallic Chemistry Directed Towards Organic Synthesis P209, 2007年8月5日講演

Novel Preparation of Molecular Building Blocks for Allylsilane Sol-Gel Precursors

Yoshifumi Maegawa, Toyohiro Nagano, Hiroki Nakagawa, Tatsuya, Yabuno, Takeru Hasegawa, Toyoshi Shimada

Pre-symposium of 12th International Symposium on Novel Aromatic Compounds (ISNA-12)
2007年7月23日講演

New Preparation of Allylsilane Precursors Giving Desired Organic-Inorganic Hybrid Materials

Yoshifumi Maegawa, Toyohiro Nagano, Hiroki Nakagawa, Tatsuya, Yabuno, Takeru Hasegawa, Toyoshi Shimada

Eighth Tetrahedron Symposium-Challenges in Organic Chemistry, 2007年6月27日講演

高機能有機・無機ハイブリッド材料合成への新展開：炭素-金属結合 (C-Mg, C-B, C-Sn) を有するアリルシリルアレーンの新規合成

前川佳史, 嶋田豊司

日本化学会第87春季年会, 2007年3月26日講演

軸不斉エチニルアレーン類の合成およびゾルゲル前駆体への変換

永野豊浩, 嶋田豊司

日本化学会第87春季年会, 2007年3月26日講演

高機能有機・無機ハイブリッド材料合成への新展開：アリルシリルアリアルアミン類の新規合成

前川佳史, 嶋田豊司

日本化学会第87春季年会, 2007年3月26日講演

高機能有機-無機ハイブリッド材料合成への新展開：アリルシリル基を有するエチニレン架橋ゾルゲル前駆体の合成

前川佳史, 中川浩気, 嶋田豊司

日本化学会第87春季年会, 2007年3月26日講演

高機能有機-無機ハイブリッド材料合成への新展開：アリルシリル基を有するスチレンおよびフェニルアクリルアミドの新規合成とゾルゲル前駆体への変換

藪野達哉, 前川佳史, 嶋田豊司

日本化学会第87春季年会, 2007年3月26日講演

ケイ素化合物の選定と最適利用技術

嶋田豊司, 共著

技術情報協会, 2002年10月31日発行

3年生の物質化学工学実験を通じた技術者基礎教育の実践

片倉勝己, 石丸裕人, 大西康幸, 泉生一郎

高専教育第30号, 2007年3月

Meniscus Formation and Hydrogen Oxidation on Partially Immersed Pt-Carbon Electrode

T. Kinumoto*, Y. UCHIMOTO*, X. XIAO*, K. Katakura, K. KIKUCHI (Shiga Pref Univ.), Y. IRIYAMA*, T. ABE*, M. INABA (Doshisha Univ.), Z. OGUMI* (*Kyoto Univ.)

Electrochemistry, Vol. 75, No. 2, p. 248-257

2007年3月

電解沈殿水酸化マンガンからのアルカリ金属含有マンガン酸化物の低温合成

和田好平, 山本亮子, 片倉勝己, 小久見善八 (京大院)
電気化学会第74回大会, 2007年3月29日講演

PEFC 三相界面モデルにおける Pt/C 触媒の安定性

平井智昭*, 衣本太郎*, 片倉勝己, 内本喜晴*, 小久見善八* (*京大院)
電気化学会第74回大会, 2007年3月31日講演

PEFC 三相界面モデルにおける 3 次電流分布解析

片倉勝己, 厳本朋哉, 平井智昭*, 衣本太郎*, 内本喜晴*, 小久見善八* (*京大院)
電気化学会第74回大会, 2007年3月31日講演

PEFC 三相界面モデルにおける Pt/C 触媒の安定性(2)

平井智昭, 衣本太郎 (大分大), 片倉勝己**, 内本喜晴, 小久見善八 (*京大院)
2007年 電気化学秋季大会, 2007年9月20日講演

2次元メニスカス電極モデルによる三相界面領域の解析

片倉勝己
第18回電解プロセス研究会, 2007年9月28日講演

エネルギー & 地球環境を太陽の光でーブルーベリー太陽電池の試作ー

泉 生一郎
NPO法人奈良ストップ温暖化の会推進員研修会
2006年12月16日講演

エネルギーと地球環境を太陽の光に求めて

泉 生一郎
桜井市立学校教員研修会, 2006年12月25日講演

人工光合成に向けた二液分離型光化学ダイオードの応用

大西康幸, 松本雅至, 垣内祐紀子, 泉 生一郎
電気化学会技術・教育研究論文誌, 第14巻, 1号
pp.11~14, 2007年

黒鉛層間化合物を電極触媒とした二酸化炭素還元固定化反応

茂浦敬志, 松本雅至, 大西康幸, 岩下哲雄 (産総研固体高分子形燃料電池基盤研究センター), 泉 生一郎
電気化学第74回大会, 2007年3月29日講演

ヒドロキノン- α -D-グルコピラノシドを用いる α -グルコシダーゼ活性の電気化学測定

林 達郎, 加藤睦美, 三木功次郎, 木下英明 (活水女子大)
分析化学, 55巻, pp.925~929, 2006年

小・中学生対象化学実験教室の運営における新たな試みとその効果

三木功次郎, 直江一光, 石丸裕士, 宇田亮子
論文集「高専教育」, 第30号, pp.683~688, 2007年

電気化学的手法を用いたパン生地中のパン酵母の代謝活性測定

三木功次郎
財団法人エリザベス・アーノルド富士財団平成17年度報告書, pp.185~191, 2007年

電気化学法を用いた米麴の α -グルコシダーゼ活性測定

三木功次郎, 林 達郎, 加藤睦美
日本農芸化学会2007年度大会, 2007年3月26日講演

ヒドロキノン- α -D-グルコピラノシドを用いる α -グルコシダーゼ活性の電気化学測定とその応用

林 達郎 (大阪市立大学), 三木功次郎
日本高専学会第13回年会 (論文奨励賞受賞講演)
2007年9月1日講演

米麴 α -グルコシダーゼ活性の電気化学測定

三木功次郎, 林 達郎, 加藤睦美

日本食品科学工学会第54回大会, 2007年9月8日講演

Higher order structure of *Mucor miehei* lipase and micelle size in cetyltrimethylammonium bromide reverse micellar system

Naoe, K., Takeuchi, C., Kawagoe, M., Nagayama, K. (Kochi National College of Technol.), and Imai, M. (Nihon Univ.), J. Chromatography B, 850, 277-284 (2007)

Extraction behavior of PQQ-glucose dehydrogenase using an AOT microemulsion system

Naoe, K., Uetsuji, H., Ohmori, A., Kawagoe, M., and Imai, M. (Nihon Univ.), 4th World Cogress on Emulsions (Lyon, France), Paper No.1.1-249, 2006年10月4日講演

Soft digestive ripening process for spherical palladium nanocrystals

Naoe, K., Petit, C. (Univ. Pierre Marie CURIE), Pileni, M. P. (Univ. Pierre Marie CURIE) 化学工学会第39回秋季大会(北海道大学), I305 2007年9月15日講演

様々な酸化還元状態にある金属無置換ポルフィリンの共鳴ラマンスペクトル

宮崎智子(阪市大院・理)・久原千佳(阪市大院・理) 石丸裕士・寺岡淳二(阪市大院・理) 日本化学会 第85春季年会講演予稿集 3pC002 2007年(平成19年)3月27日 関西大学(大阪)

銅(II)錯体と過酸化水素との反応に及ぼすピリジルメチルアミン系配位子の置換基効果

国下敦史(阪市大院・理)・石丸裕士・小倉尚志(兵庫県大院・理)・伊東 忍(阪市大院・生命理) 第57回錯体化学討論会講演要旨集 1Ea07 2007年(平成19年)9月25日 名古屋工業大学(名古屋)

Photocontrol of anionic micelles containing lipophilic crowned spirobenzopyran

Takumi K. (Wakayama University), Sakamoto H. (Wakayama University), Uda R. M., Sakurai Y. (Technology Research Institute of Osaka Prefecture), Kume H. (Technology Research Institute of Osaka Prefecture), Kimura K. (Wakayama University)

Colloid and Surfaces A, 301, pp.100-105

2007年6月

Microscopic Location of Photosensitive Malachite Green Surfactant in Mixed Micelle and its Photoinduced Enhancement of Solubilizing Power

Uda R. M., Kimura K. (Wakayama University)

Colloid and Polymer Science, 285, pp.699-704

2006年12月

Photoinduced Increase in Vesicle Size and Role of Photoresponsive Malachite Green Leuconitrile Derivative in Vesicle Fusion

Uda R. M., Yamashita D., Sakurai Y. (Technology Research Institute of Osaka Prefecture), Kimura K. (Wakayama University)

Langmuir, 23, pp.7936-7941, 2007年5月

Photochemical micelle control by long-alkyl-chain Malachite Green

Uda R. M., Kimura K. (Wakayama University)

J. Phys. Org. Chem., 20, pp.802-809

2007年2月

光応答マラカイトグリーン界面活性剤によるベシクル形成の光制御

宇田亮子, 櫻井芳昭(大阪府立産技総研), 木村恵一(和歌山大学)

日本化学会第87回春季年会, 2007年3月27日講演

光応答マラカイトグリーン界面活性剤によるミセルベシクル相転移

田部智之, 宇田亮子, 木村恵一 (和歌山大学)
日本化学会第87回春季年会, 2007年3月27日講演

光応答性マラカイトグリーン誘導体を用いたミセルベシクル相転移の光制御

宇田亮子, 櫻井芳昭 (大阪府立産技総研), 木村恵一 (和歌山大学)
第68回分析化学討論会, 2007年5月20日講演

長鎖アルキル基を有するマラカイトグリーンの光イオン化に基づくベシクル形成の光制御

宇田亮子, 櫻井芳昭 (大阪府立産技総研), 木村恵一 (和歌山大学)
第56回高分子学会年次大会, 2007年5月29日講演

Photoresponsive Malachite Green Derivative and Photoinduced Vesicle Fusion

Uda R. M., Sakurai Y. (Technology Research Institute of Osaka Prefecture), Kimura K. (Wakayama University)
International Symposium on Macrocyclic and Supramolecular Chemistry, 2007年6月26日講演

マラカイトグリーン誘導体によるリポソーム破壊と薬剤放出の光制御

宇田亮子, 櫻井芳昭 (大阪府立産技総研), 木村恵一 (和歌山大学)
第20回配位化学の光化学討論会, 2007年8月7日講演

光応答界面活性剤を用いた分子集合体の光制御と分離分析への展開

宇田亮子
第1回平成夏季セミナー, 2007年8月11日講演

光応答マラカイトグリーン誘導体を用いたベシクル破壊によるグルコース放出の光制御

岩井健太 (和歌山大学), 宇田亮子, 櫻井芳昭 (大阪府立産技総研), 木村恵一 (和歌山大学)
日本分析化学会第56回年会, 2007年9月19日講演

Preparation of Poly (succinimide) Microcapsules with pH-Response of Drug Release

Satoru Nishino, Tsutomu Ono (Okayama Univ.), Yoshiro Kitamura, Akio Kishida, (Tokyo Medical and Dental Univ.), Hidekazu Yoshizawa (Okayama Univ.)
2006 AIChE Annual Meeting, 2006年11月15日講演

Morphology control of polylactide microspheres enclosing irinotecan hydrochloride with polylactide based polymer surfactant for reduction of initial burst

Satoru Nishino, Akio Kishida (Tokyo Medical and Dental Univ.), Hidekazu Yoshizawa (Okayama Univ.)
International J. Pharmaceutics., 330, 32-36
2007年

新規な生分解性高分子界面活性剤による製剤プロセスの開発

西野 悟
第1回粉体操作に伴う諸現象に関する勉強会
2007年8月2日講演

(一般教科)

無垢なるものの行方 (二)

—夏目漱石『こゝろ』を中心に—
武田充啓
国文学年次別論文集 (平成十六年版近代分冊)
2007年3月

事典項目「言文一致」「日本語改良」「ネット小説」

鍵本有理

『社会文学事典』 冬至書房, 2007年1月 pp.275～276, pp.278～279, p285

鶴見俊輔と「銭湯デモクラシー」——九条擁護の視点をめぐって

木村倫幸

季報 唯物論研究, 第97号, pp.33～43, 2006年8月

書評：細谷実著『〈男〉の未来に希望はあるか』(はるか書房)

木村倫幸

季報 唯物論研究, 第97号, pp.100～103

2006年8月

書評：滝内大三・田畑稔編著『人間科学の新展開』(ミネルヴァ書房)

木村倫幸

大阪経大論集, 第57巻 第6号, pp.105～107,

2007年3月

書評：中川喜与志・大倉幸宏・武田歩編『レイラ・ザーナ——クルド人女性国会議員の闘い』(新泉社)

木村倫幸

季報 唯物論研究, 第99号, pp.146～149

2007年2月

中井履軒の性論—伊藤仁斎・荻生徂徠の所説と比較して—

藤居岳人

『懷徳堂センター報2007』, pp. 15～30, 2007年2月

地名の表記と変遷

大矢良哲

ジャパンナレッジ

<http://rekishi.japanknowledge.com>

—日本歴史地名大系— 歴史地名ジャーナル

2007年3月9日

Hochschild cohomology and stratifying ideals

長瀬 潤

XII International Conference on Representations of Algebras, 2007年8月21日講演

有限型のクイバーに付随する半単純 FP について

名倉 誠, 大谷信一 (関東学院大学)

日本数学会 秋季総合分科会, 2007年9月21日講演

Phase structure of a $U(1)$ lattice gauge theory with dual gauge fields

Tomoyoshi Ono, Yuki Moribe, Shunsuke Takashima,

Ikuo Ichinose, Tetsuo Matsui, Kazuhiko Sakakibara

Nuclear Physics B764, pp.168-182, 2007年5月

19世紀イギリスにおける動物闘技の違法性と制定法に関する基礎的研究—動物虐待法(1835年)と先行法との歴史的関連を中心として—

松井良明

スポーツ史研究, 第20号, pp.35～50, 2007年3月

イギリスにおけるスポーツの近代化と刑法に関する基礎的研究—公道でのスポーツ活動の違法性と公道法(1835年)との歴史的関係について—

松井良明

体育学研究, 第52巻, 第2号, pp.213～225

2007年3月

19世紀イギリスにおけるスポーツと「新警察」に関する法制史的研究－首都警察法（1839年）における関連諸規定を手がかりとして－

松井良明

スポーツ史学会 第20回大会，2006年12月2日講演

19世紀初頭ロンドンにおける闘犬文化複合－1832年の下院特別委員会報告書を手がかりとして－

松井良明

日本スポーツ人類学会 第8回大会

2007年3月29日講演

Sacrifice, Fortune-telling, and Gaming: Animal Fighting and the Japanese

Yoshiaki MATSUI

The 1st Scientific Seminar UPV - Univ. of Kobe.

'Rituals, Games and Sports in the East and the West.', 2007年9月19日講演

ボクシングはなぜ合法化されたのか－英国スポーツの近代史－

松井良明，単著

平凡社，2007年4月18日発行

「あわれにも，滑稽な……。。」

神澤和明

演劇誌「演劇会議」第122号，pp.62～66

2006年11月

「四十周年，三十周年と，……こけら落とし」（関西劇信）

神澤和明

演劇誌「悲劇喜劇」第59巻第12号，pp.60～63

2006年12月

「近代古典劇上演と『ファミリー劇場』（関西劇信）

神澤和明

演劇誌「悲劇喜劇」第60巻第3号，pp.68～71

2007年3月

06年ベストワン「上野動物園再々襲撃」

神澤和明

演劇誌「テアトロ」第789号，pp.28～29

2007年3月

「しまいこんだら，忘れてしまった。時代」

神澤和明

演劇誌「演劇会議」第123号，pp.49～52

2007年3月

「武悪になれなかった男 劇団コーロ『武悪という名の男』」

神澤和明

児童・青少年演劇ジャーナル「げき」第5号

pp.100.～101，2007年3月

「今，この劇がおもしろい」

神澤和明

演劇誌「演劇と教育」第54巻4号，pp.20～21

2007年5月

「五十年……まだまだ。」（関西劇信）

神澤和明

演劇誌「悲劇喜劇」第60巻第6号，pp.72～75

2007年6月

「レビューは進化している」（関西劇信）

神澤和明

演劇誌「悲劇喜劇」第60巻第8号，pp.64～67

2007年8月

「年齢をとった……。悪くはない」
 神澤和明
 演劇誌「演劇会議」第124号，pp.55～58
 2007年7月

「平成18年度幼稚園・小学校英語活動における幼稚園・低学年の評価について」
 金澤直志
 平成18年度文部科学省研究開発学校治道小学校教員研修集会，2006年11月10日講演

研究機関誌「劇場通い」第62号～第67号
 （執筆並びに編集）
 神澤和明，今泉修（日本演出者協会）
 日本演劇学会，日本演出者協会，関西新劇団協議会，
 関西俳優協議会，その他
 2006年11月～2007年9月（隔月発行）

「TOEIC導入による奈良高専の英語改革」
 金澤直志
 関西工学教育協会高専部会秋季セミナー
 2006年12月1日講演

翻訳・構成・演出 ウィリアム・シェイクスピア作『ハムレット』
 神澤和明，市民劇団「シアター生駒」
 生駒市教育委員会，生駒市生涯学習推進委員会
 2006年12月2日

「平成18年度幼稚園・小学校英語活動における中学年の評価について」
 金澤直志
 平成18年度文部科学省研究開発学校治道小学校教員研修集会，2007年1月25日講演

構成・演出 「一幕小話Ⅱ」
 神澤和明，町民劇団「いかるが」
 斑鳩町文化振興財団，いかるがホール
 2007年3月18日

「平成18年度幼稚園・小学校英語活動における高学年の評価について」
 金澤直志
 平成18年度文部科学省研究開発学校治道小学校教員研修集会，2007年2月23日講演

シンポジウム「伝統芸能と現代劇」
 神澤和明，孫 振策（韓国演出家）
 日本演出者協会 国際演劇交流セミナー2007
 2007年9月28日

「平成18年度幼稚園・小学校英語活動の総括」
 金澤直志
 平成18年度大和郡山市研究開発学校運営指導委員会
 2007年2月27日講演

「国際コミュニケーションスキルとしての英語力ー奈良工業高等専門学校取り組み」
 金澤直志
 独立行政法人国立高等専門学校機構，平成18・19年度
 教育方法改善共同プロジェクト：高専における国際性
 豊かな人材育成教育の現状と課題「中間報告」
 pp.153-161，2007年3月

「平成19年度幼稚園・小学校英語活動におけるフィードバックと検証」
 金澤直志
 平成19年度大和郡山市研究開発学校運営指導委員会
 2007年5月29日講演

TOEIC Preparation on ALC System and
 Results at NNCT
 金澤直志
 ALC e-learning workshop，2006年11月3日講演

「平成19年度幼稚園・小学校英語活動から中学校への連携について」
 金澤直志
 平成19年度文部科学省研究開発学校治道小学校教員研修集会，2007年6月21日講演

「奈良高専での TOEIC 対策を利用した英語コミュニケーションスキルの強化」

金澤直志

平成19年度高等専門学校教育研究集会

2007年 8 月27日講演

Overcoming Challenges in Teaching English to Resistant Learners.

Akiko Kondo

JALT Okayama Conference: Professional Development in Language Teaching, October 7, 2006

The Effects of Using Films in the Japanese High School English Class.

近藤暁子

映画英語教育学会 関西支部大会, 2006年10月21日

Using Films in the EFL Classroom.

Akiko Kondo

The 41st Annual TESOL Convention and Exhibit, March 22, 2007

Lattice Field Theory with the Sign Problem and the Maximum Entropy Method

Masahiro Imachi, Yasuhiko Shinno and Hiroshi Yoneyama (Saga University)

Proceedings of the O'raifeartaigh Symposium on Non-Perturbative and Symmetry Methods in Field Theory, (Symmetry, Integrability and Geometry :Methods and Applications), 2007 Vol. 3, p.018~

Sign problem and MEM

Masahiro Imachi (Yamagata University), Yasuhiko Shinno and Hiroshi Yoneyama (Saga University)

Proceedings of the Workshop on Extreme QCD, edited by G. Aarts and S. Hands (Institute for Particle Physics Phenomenology, 2006), 2006, p.103~